

# 平成26年度の事故発生状況

平成27年3月末

## [年度別事故発生状況]

年度		16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
発生 件数	労働災害	(3) 24	(2) 31	(1) 41	(4) 36	(2) 28	(1) 35	(2) 24	(3) 20	(2) 20	(1) 21	(1) 13
	公衆災害	(1) 31	(2) 45	(1) 65	(1) 33	(2) 25	(1) 29	(2) 33	(3) 26	(1) 11	(1) 24	(1) 15
合計		(4) 55	(4) 76	(1) 106	(4) 69	(2) 52	(1) 64	(2) 57	(3) 46	(3) 31	(1) 45	(1) 28

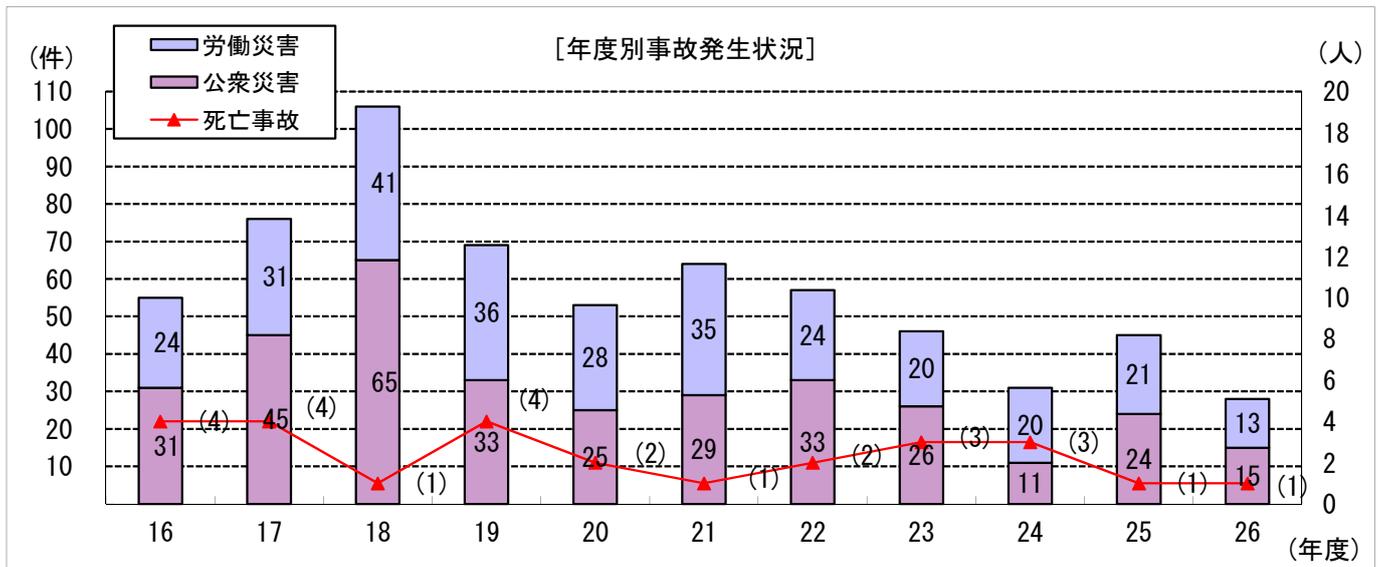
※河川、道路、公園事業における事故（港湾空港部、営繕部除く）

※（ ）書は、死者数で内書。

※直轄工事において発生したすべての事故を計上。

※労働災害とは、工事作業が起因して、工事関係者が死傷した事故。

※公衆災害とは、工事作業が起因して、第三者が死傷または第三者に損害を与えた事故。



### 平成26年度の事故について

・平成26年度は28件の事故が発生（労働災害：13件、公衆災害：15件）

・死亡事故は1件(前年比 ±0件)

①作業員5名で点検作業中、1名が放流警報板上部で清掃作業、2名が発電機の点検、2名が地上にて作業を行っていた。地上にて作業を行っていた被災者の作業が終了し、まだ作業中であった放流警報板上部の清掃作業の応援に向かうため、施設の梯子を上り、点検台へ移る際、安全带ロープの掛け替え時に無胴網状態が発生・落下し、死亡したものである。

### 平成26年度 事故防止対策

九州地方整備局の工事事故防止目標:事務所事故ゼロを目指して！

事故防止重点項目	
①	墜落・転落、飛来・落下事故の防止
②	架空線・地下埋設物切断事故の防止
③	建設機械の接触防止
事故防止対策	
①	工事内容に沿ったKY活動の実施
②	新規入場者教育の徹底
③	受発注者間の安全パトロールの実施
④	現場内(元請・下請等)の情報共有
⑤	作業手順書の遵守
⑥	受発注者間の意見交換会による事故撲滅

# 平成26年度の事故発生状況

平成27年3月末

